

「かんちゃんね おじいさんきょうりゅうとおにごっこ
したよ。きいちゃんね つかれてよこになってるよ」

藤田 幹大（ふじた かんた）5歳

玖珂保育園（山口教区）

●表紙のことば●

筆の薄墨と箸ペンの濃墨を上手く使って大きな
恐竜とそれを取りまいて楽しそうに遊ぶ人々を描
いています。題名にあるように、恐竜にはひげが
生えていて、なるほどおじいさん恐竜なんだと
わかります。右下の人物だけが横になっているの
でこの人がきいちゃんなのでしょうね。春からずつ
と年中さんは「恐竜」をテーマに活動してきたそ
うです。今回の描画活動でも、恐竜と大好きな
人たちと、想像の世界で楽しく遊んだそうです。
たくさんの人物は家族で、題名に出てくるきい
ちゃんは先生だそうです。先生は、こどもたち
が描いたことは、どんなお話でもしっかり耳を傾
け共感的に受けとめるように心がけているそうで
す。だからこそ、安心して、感じたまま、自信
を持って、自分らしく表現することができのです。
「かんちゃんね、恐竜さんの体の色しましにし
てオシヤレにしたんよ」と大満足だったそうです。



おお はし いさお
大橋 功

和歌山信愛大学